

# 戸田市 施策評価シート

作成日	平成30年06月04日	作成者名	渡邊 昌彦	評価者名	駒崎 稔
-----	-------------	------	-------	------	------

## 1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	03 安心して安全に暮らせるまち	中心となる課	市民生活部・防犯くらし交通課
分野	03 防犯	関係課	危機管理防災課・危機管理防災課
施策	32 防犯体制の強化		
施策の目的	市民の誰もが安全で安心して暮らせるよう、地域と連携した防犯対策を推進するとともに、防犯体制の強化を図ります。		

## 2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	犯罪抑止対策事業
取り組み②	
取り組み③	
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

## 3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値						
				H27	H28	H29	H30	H31	H32	
犯罪発生率	埼玉県内における犯罪発生率の順位 (警察本部発表)	位	11以下	5	9	11				
パトロール支援	自主防犯パトロール支援割合の維持	%	100	100	100	100				
「とだピースガードメール」登録者数	全登録者の人数	人	5,000	4,700	4,941	4,927				
その他施策の取組事項に係る成果	埼玉県内における犯罪発生率の順位は県内ワースト10位を脱却した。また、自主防犯パトロールの支援割合も100パーセントを維持している。									

## 4. 施策の展開 <ACTION>

課題	<p>平成29年の犯罪発生件数は1357件と、前年から153件減少し、犯罪発生率も県下ワースト11位と、当初の目標を達成した。</p> <p>しかし、発生した犯罪の種類別で見ると、自転車盗が全体の約3割と依然として高水準で発生している。また、振り込め詐欺の予兆電話や不審者による子どもへの声掛け事案も多いため、これらへの対応が課題と考える。</p>	対応策	<p>委託警備員による犯罪多発場所を重点的にパトロールするホットスポットパトロールを継続すると共に、様々な機会を通じて自転車盗対策のキャンペーンなどの啓発活動や、学校を通じて子どもへの防犯意識の醸成につながる活動を実施する。</p> <p>また、市のメール配信サービスにより、犯罪情報や振り込め詐欺予兆電話に関する情報をより迅速に市民に配信していく。</p> <p>さらに、町会にて設置した防犯カメラの設置費用を補助することで、市内での防犯カメラ設置を促進し、犯罪抑止に繋げていく。</p>
----	--	-----	---

## ○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	市の防犯パトロールや町会、事業者における自主防犯活動及びイベントや交通安全教室での自転車盗防止活動を行ったことにより、犯罪発生率を当初の目標を達成した。また、平成29年度から平成31年度までの期間限定で町会等が設置する防犯カメラの経費の補助制度を開始し、平成29年度は、25町会で計73基の防犯カメラ設置を補助した。
<b>B</b>		
今後の方向性（人員/予算） (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	犯罪発生率は、当初の目標を達成したが、今後さらに犯罪を減らしていくため、現状の取組を継続していく。
<b>→</b>		また、防犯カメラ設置補助について、平成30年度は事前に希望のあった7町会に対し補助を行い、地域での防犯カメラ設置を支援していく。

## (評価者コメント)

<p>市は、これまで警察官OBや委託警備員が青色回転灯装備車両によるパトロール、町会等による自主防犯パトロールなど様々な防犯活動を積極的に推進してきた結果、刑法犯認知件数は年々減少し、犯罪発生率も県内ワースト10位から脱却することができた。今後も、一層犯罪を減らしていくため、効果的な犯罪抑止方法を検討していくと共に、防犯カメラ設置補助制度の実施及びメールによる振り込め詐欺予兆情報の迅速な配信等を通して、市民が安心して安全に暮らせるまちづくりに向けた取り組みを継続していく。</p>
--

# 戸田市 施策評価シート

作成日	平成30年06月04日	作成者名	渡邊 昌彦	評価者名	駒崎 稔
-----	-------------	------	-------	------	------

## 5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果								★事務事業の方向性			H 31 予 算 額	事業費  うち 一般財源			
		事業コード		事業区分		H29決算額		H30予算額		評価結果				事業の方向性			実施計画候補	施策内優先度	コメント
						事業費	うち一般財源	事業の方向性	実施計画候補	施策への貢献度	経費水準	事業手法	受益・負担の公平性						
		事業内容		H 31 計 画 額	人件費	事業の方向性	実施計画候補	施策への貢献度	経費水準	事業手法	受益・負担の公平性	事業の方向性	実施計画候補	施策内優先度			コメント		
03 不当要求行為等対策費 (危機管理防災課)																			
		不当要求行為等対策費				4,962										不当要求事案に対し、組織的な対応を行うため、指導・助言を継続する。	0		
		01 02 01 24 03 01		任意		5,330	1		B	B	B	B	1		B		0		
		各課の不当要求行為等に対し指導・助言を行う。					5,330											0	
							3,104												
01 防犯対策事業 (防犯くらし交通課)																			
		防犯対策事業				10,861										平成30年度から犯罪情報メール配信を課独自の配信から市のメール配信システムに統合	0		
		01 02 01 23 01 01		任意		12,633	1	○	A	B	A	A	1	○	B		0		
		一人ひとりの防犯意識を向上させ、犯罪発生件数を減少さ					12,618										0		
							7,242												
		犯罪抑止対策事業				96,743										29年度から31年度まで町会で設置する防犯カメラへの補助制度を開始	0		
		01 02 01 23 01 02		任意		78,171	1	○	A	B	A	A	1	○	A		0		
		安全ステーション2カ所には、それぞれ警察官○B1名を					78,171											0	
							76,597												
		防犯灯事業				4,732										LED防犯灯1834基(96%)を交換済みで、現在は維持管理費として継続	0		
		01 02 01 23 01 03		任意		6,342	1		A	A	A	B	1		B		0		
		市民等の要望等を基にし、防犯上危険と認められる箇所に					6,342											0	
							6,342											0	
							2,759										0		
計 (千円)																			
		事業費				117,298										0			
		うち一般財源				112,868										0			

事業の方向性： 1 現状で継続    2 拡大して継続    3 縮小して継続    4 他事業と統合    5 休止    6 その他見直し  
 7 平成31年度で終了    8 平成30年度で終了    9 平成29年度で終了